



# 豪州多文化主義 政策交流プログラム



行き先：メルボルン都市圏  
日程：令和6年11月25日(月)～30日(土)

毎年、クリアではオーストラリアにおける多文化共生施策を学ぶ交流プログラムを実施しており、参加者からは大変好評をいただいております。

みなさんもぜひオーストラリアにおける多文化共生政策を学びませんか。

詳しくは自治体国際化協会多文化共生課（03-5213-1725）

2023年度プログラムの参加者



## VOICE



2023年度シドニー研修参加者の声

多文化共生の意識が1人1人に根付いていることを学びました。学校教育に始まり、新たな移民、難民に対する支援、援助も豊富でした。元を辿れば原住民以外はみんな移民であり、多文化社会は強みであるという言葉に感銘を受けました。州政府、地方公共団体、現場等、立場や役割はそれぞれ違いますが、最終的なゴールはより良い社会をみんなで作り上げること。オーストラリアの現状は長い年月をかけて地道に取り組んできた成果だと実感しました。

問い合わせ先

一般財団法人自治体国際化協会 多文化共生部多文化共生課

Tel : 03-5213-1725 Fax : 03-5213-1742

Email : tabunka@clair.or.jp HP : www.clair.or.jp

詳細などは  
ホームページを  
ご覧ください





## 研修の目的

多様な背景を持つ外国人材の社会参加を成長の原動力として発展するオーストラリアでは、州政府と基礎自治体、NPO、コミュニティが一体となり、生活面の支援から、教育、医療、雇用、語学習得、地域参画まで切れ目のない支援が行われています。

研修では、多文化主義を支える現場視察や関係者との意見交換を通し施策動向の理解を深めるとともに、参加者とのネットワークを通して、日本の現状や課題を俯瞰し見直すことにより各々の地域での多文化共生施策に生かすことを目的としています。

## 対象者（定員：15名程度）

- (1) 地方公共団体（都道府県及び市区町村）の職員
  - (2) 地域国際化協会の職員
  - (3) 地方公共団体や地域国際化協会の推薦を受けたNPO等民間団体・国際機関の職員等、又は市区町村国際交流協会の職員
- ※英語の能力は問いません

## 費用について

クレアは研修期間中の集合場所と訪問先の往復の交通費を負担しますが、それ以外の旅費・宿泊費・ビザ取得料・航空保険料・食費などは自己負担となっております。

※地域国際化協会からの参加者（個人での参加を除く）については、地域国際化協会連絡協議会から食費以外、実際に要した費用の1/2以内の額を助成します。詳細はクレアのHPをご覧ください。

コミュニティ



州政府

州における多文化主義の概要及び公的機関の役割等について学ぶ

## 訪問先の例

(R5実績より)

※R6年度の訪問先は現在調整中です

研修では、6日間にわたって、多文化共生の先進的な取り組み等を実施している団体、政府や研究機関などを訪問します。

コミュニティ



基礎自治体

自治体を訪問し、行政やコミュニティの現場での移民に対する支援の取り組みについて学ぶ

医療福祉



福祉・医療関係機関

多文化的背景に配慮したヘルスサービスや医療言語サービスについて学ぶ

教育



英語教育施設

英語を母国語としない生徒にサポートを行う州立学校を訪問し、その講義や、授業の手法を学ぶ

防災



防災関係機関

防災関係機関を訪問し、災害時の情報提供とその多言語化や防災教育について学ぶ

雇用就労



雇用・就労支援機関

移民・難民の定住と就労への支援等のサービス、行政との連携などを学ぶ。

成人教育



成人教育支援機関

移民や難民向けの定住支援について学ぶ

生活支援



生活支援機関

障がい者や高齢者等に、日常生活や社会参加の支援を行っている機関を訪問し、その取り組みについて学ぶ